

平成28年度木津川市一般会計 補正予算第6号について（概要）

総務部財政課

平成28年度補正予算第6号は、今後の執行見込みを精査し、既定の予算の執行状況と事業の進捗状況から、必要な予算の補正を行うものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	318億9,801万6,000円
補正額	△4億8,787万1,000円（△1.5%減）
補正後	314億1,014万5,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎市税

法人現年課税分	6,500万円増
軽自動車税現年課税分	700万円増

◎分担金及び負担金

クリーンセンター整備事業費負担金	△9,051万3,000円減
------------------	----------------

◎使用料及び手数料

市営墓地使用料	△6,116万5,000円減
---------	----------------

◎国庫支出金

クリーンセンター整備事業費国庫交付金	2億5,235万8,000円増
道路維持管理事業費国庫補助金	△1,723万0,000円減

◎府支出金

団体営農業水利施設保全合理化事業費府補助金	1,480万6,000円
-----------------------	--------------

◎財産収入

土地貸付収入（木津駅前地区分）	677万6,000円増
-----------------	-------------

◎寄附金

開発関連寄附金 $\Delta 9, 508$ 万6,000円減

◎諸収入

広域連合京都地方税機構人件費負担金 955万1,000円増

後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金返還金
1,174万2,000円

◎市債

クリーンセンター整備事業債 $\Delta 1$ 億4,480万0,000円減

街路事業債 $\Delta 5, 790$ 万0,000円減

【主な歳出】

◎事業の進捗状況等による

基金管理事業費 $\Delta 6, 357$ 万5,000円減

自治振興事業費 $\Delta 3, 775$ 万0,000円減

広域連合京都地方税機構負担金事業費 1,011万2,000円増

障害福祉サービス事業費 3,337万6,000円増

国民健康保険特別会計繰出事業費 2,405万1,000円増

児童扶養手当支給事業費 $\Delta 2, 600$ 万0,000円減

児童手当支給事業費 $\Delta 1, 500$ 万0,000円減

保育所運営事務事業費 $\Delta 4, 341$ 万1,000円減

放課後児童健全育成事業費 $\Delta 2, 095$ 万7,000円減

クリーンセンター整備事業費 $\Delta 741$ 万4,000円減

道路維持管理事業費 $\Delta 1, 935$ 万0,000円減

街路樹等管理事業費 $\Delta 1, 234$ 万3,000円減

河川改修事業費 $\Delta 4, 500$ 万0,000円減

東中央線整備事業費 $\Delta 7, 236$ 万6,000円減

公園維持管理事業費 $\Delta 3, 724$ 万0,000円減

相楽中部消防組合負担金事業費 $\Delta 1, 870$ 万0,000円減

事務局費施設管理事業費 $\Delta 1, 936$ 万5,000円減

小学校費施設管理事業費 $\Delta 3, 100$ 万3,000円減

中学校費施設管理事業費 $\Delta 1, 160$ 万0,000円減

科	項	目
所		
事		
市総合計 (基本計 の位置付け)	記 載 例	
事業期間	新規・継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫 府 市債 其他 一般財源
補正前		
補正額		
補正後		
補正予算額の 主な内訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の用途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。	
主な特定財源		
政策を必要とする背景及び提案の経緯	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)	
市民参加の状況		
将来にわたる効果等		

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	73	基金管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事業期間		新規・継続			継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	其他	一般財源
補正前	476,701				209,067	267,634
補正額	△ 63,575				△ 63,575	
補正後	413,126				145,492	267,634
補正予算額の 主な内訳	財政調整基金元金積立金: △29,265千円減(43,113千円) ※公用車売払代金136千円増及び墓地使用料△29,401千円減 公共施設等整備基金元金積立金: △35,663千円減(74,073千円) ※土地貸付収入338千円増(大里財産区330千円、市坂財産区8千円)、土地売払収入△4,474千円減及び墓地使用料△31,527千円減 準財産区等事業基金元金積立金: 1,353千円増(10,405千円) ※土地貸付収入(大里財産区1,322千円、市坂財産区31千円)増					
主な特定財源	土地貸付収入: 1,691千円、土地売払収入: △4,474千円、公用車売払代金: 136千円、市営墓地使用料: △60,928千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	決算剰余金の基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	諸費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	3127	防犯事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	4,290					4,290
補 正 額	△ 700					△ 700
補 正 後	3,590					3,590
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	防犯カメラ設置工事費:△700千円減(2,263千円) 防犯カメラ設置が完了したことに伴い、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	防犯活動を実施していくことで、防犯意識が高まり、犯罪被害を減少させる。					
市 民 参 加 の 状 況	木津川市は防犯意識の高い地域であることを周知する。					
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	諸費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3343	自治振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章2 【まちづくりへの参画と協働の創造】 市民と行政のパートナーシップの推進					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	180,649					180,649
補 正 額	△ 37,750					△ 37,750
補 正 後	142,899					142,899
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	集会所新築設計委託料:△36,592千円(13,960千円) ※城山台地域集会所新築工事設計業務 地域活動支援交付金:△1,158千円減(13,392千円) ※今年度の交付上限額の確定による。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	市民が地域活動に積極的にに関わり、自ら地域の多様化、複雑化、高度化する地域課題を解決し、地域に愛着を持って暮らせるまちづくりに取り組むために支援を行う。					
市 民 参 加 の 状 況	地域住民の自治活動の円滑な推進に資することを目的として、市内に行政地域を設定し、地域長・副地域長を委嘱し、地元地域との連携を図る。					
将来にわたる効果等	市民が地域活動に積極的にに関わり、地域に愛着を持ち、安心して暮らせるまちづくりの実現を図る。					

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	209	基幹業務システム維持管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	173,671	11,039				162,632
補 正 額	△ 10,201	△ 101				△ 10,100
補 正 後	163,470	10,938				152,532
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	電算システム変更委託料:△201千円減(16,650千円) ※制度改正対応介護保険システム改修 電算システム等委託料:△10,000千円減(60,329千円) ※基幹系業務支援システム更新					
主 な 特 定 財 源	介護保険事業費国庫補助金:△101千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	京都府・市町村共同開発システムなどの基幹系業務システムを安定的に稼働させ、行政運営の効率化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	徴税费	目	税務総務費
所 管	総務部 税務課					
事 業	3557	広域連合京都地方税機構負担金事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間	平成25年度から			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	57,383					57,383
補 正 額	10,112					10,112
補 正 後	67,495					67,495
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	広域連合京都地方税機構負担金:10,112千円増(67,495千円) 派遣職員に係る人件費の精算等に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	広域連合京都地方税機構への負担金事業(平成24年度までは滞納事務事業費で予算計上)					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	589	地域福祉基金事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1				1	
補 正 額	99				99	
補 正 後	100				100	
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	地域福祉基金元金積立金:99千円増(100千円) 寄附金の受領に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	福祉指定寄附金:99千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	高齢化社会に対応し、地域における福祉及び保健に関する事業の推進を図るため、地域福祉基金の積立、管理等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	865	障害福祉サービス事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	968,808	482,898	241,995			243,915
補 正 額	33,376	8,290	8,345			16,741
補 正 後	1,002,184	491,188	250,340			260,656
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	障害福祉サービス費:33,376千円増(999,174千円) 利用者数の増や新規事業所の開設など、今年度の執行見込みに基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	障害者自立支援給付費国庫負担金:7,395千円、障害者医療費国庫負担金:895千円、障害者自立支援給付費府負担金:7,890千円、障害者医療費府負担金:455千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき障害福祉サービスを提供する。また、平成25年4月から、「制度の谷間」を埋めるべく、障害者の範囲に難病等が加えられた。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	3554	障害児通所サービス事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間	平成25年度から		新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	220,669	109,940	54,970			55,759
補 正 額	8,531		2,132			6,399
補 正 後	229,200	109,940	57,102			62,158
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	障害児通所サービス費:8,531千円増(228,412千円) 利用者1人あたりの利用日数の増や事業所の新規開設など、今年度の執行見込みに基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	障害児入所給付費等府費負担金及び障害児入所医療費等府費負担金:2,132千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	児童福祉法改正(平成24年4月1日施行)により、これまで障害種別で分かれていた障害児施設(障害者自立支援法の児童デイサービス含む)が障害児入所支援、障害児通所支援に一元化され、障害児通所支援については、実施主体が府から市へ移管された。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	国民健康保険費
所 管	市民部 国保年金課					
事 業	989	国民健康保険特別会計繰出事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	532,361	62,375	190,161			279,825
補 正 額	24,051	3,019	7,251			13,781
補 正 後	556,412	65,394	197,412			293,606
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	国民健康保険特別会計繰出金:24,051千円増(556,412千円) ※保険基盤安定繰出金(保険税軽減分):7,655千円増 ※保険基盤安定繰出金(保険者支援分):6,038千円増 ※財政安定化支援繰出金:10,358千円増					
主 な 特 定 財 源	国保保険基盤安定国庫負担金(保険者支援分):3,019千円、国保保険基盤安定府負担金(保険税軽減分):5,741千円、国保保険基盤安定府負担金(保険者支援分):1,510千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	国民健康保険特別会計への繰出金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童措置費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	1101	児童扶養手当支給事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	302,148	100,473				201,675
補 正 額	△ 26,000	△ 8,667				△ 17,333
補 正 後	276,148	91,806				184,342
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	児童扶養手当: △26,000千円減(274,216千円) 今年度の執行見込みに基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	児童扶養手当国庫負担金: △8,667千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	父又は母のいない家庭の児童等の心身が健やかに成長するように、その家庭の安定と自立促進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童措置費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	3449	児童手当支給事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,506,040	1,047,764	228,740			229,536
補 正 額	△ 15,000	△ 10,223	△ 2,389			△ 2,388
補 正 後	1,491,040	1,037,541	226,351			227,148
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	児童手当: △15,000千円減(1,490,245千円) 今年度の執行見込みに基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	児童手当国庫負担金: △10,223千円、児童手当府負担金: △2,389千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	次代の社会を担う児童の健やかな育ちを社会全体で応援することを目的として、児童手当を支給する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	1117	保育所運営事務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	395,613	300	11,157		67,539	316,617
補 正 額	△ 43,411		△ 2,092			△ 41,319
補 正 後	352,202	300	9,065		67,539	275,298
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	社会保険料: △7,766千円減(30,986千円) 臨時職員賃金: △35,645千円減(276,337千円) 今年度の雇用実績(加配保育士、病休代替など)に基づき、所要の補正を行う					
主 な 特 定 財 源	第3子以降保育料免除事業府補助金: △2,092千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	保育需要に対応した保育園運営及び施設管理を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	放課後児童健全育成事業費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	1217	放課後児童健全育成事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	207,692	51,978	51,978	46,100	41,976	15,660
補 正 額	△ 20,957	△ 465	△ 465	△ 27,000		6,973
補 正 後	186,735	51,513	51,513	19,100	41,976	22,633
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	設計委託料: △4,157千円減(3,360千円) ※棚倉児童クラブ 児童クラブ施設建築工事費: △16,800千円減(84,200千円) ※棚倉児童クラブ: △6,800千円減、上粕児童クラブ: △10,000千円減					
主 な 特 定 財 源	子ども・子育て支援整備国庫交付金: △465千円、子ども・子育て支援整備府交付金: △465千円、児童福祉施設整備事業債: △27,000千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	放課後等に小学生の適切な遊びや生活の場を確保し、健全育成を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	市民部 まち美化推進課		クリーンセンター建設推進室			
事 業	1481	クリーンセンター整備事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	6章2【環境と調和した持続可能なまちの創造】環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間	平成22年度から		新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	3,683,513	1,064,142		1,490,500	1,092,335	36,536
補 正 額	△ 7,414	252,358		△ 144,800	△ 90,513	△ 24,459
補 正 後	3,676,099	1,316,500		1,345,700	1,001,822	12,077
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	審査委員謝礼:△66千円皆減、環境調査委託料:△4,423千円減(1,328千円)、防犯カメラ設置工事費:△476千円皆減、管理地除草工事費:△2,449千円減(2,450千円)					
主 な 特 定 財 源	クリーンセンター整備事業費国庫交付金:252,358千円、クリーンセンター整備事業費負担金:△90,513千円、クリーンセンター整備事業債:△144,800千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	人口増に伴うごみ量の増加、打越台環境センターの老朽化等により新たなクリーンセンターの早期の建設・稼働が必要となっている。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	し尿処理費
所 管	市民部 まち美化推進課					
事 業	1505	合併浄化槽事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	6章2【環境と調和した持続可能なまちの創造】環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	17,664	4,884	4,884			7,896
補 正 額	△ 11,518	△ 2,972	△ 2,972			△ 5,574
補 正 後	6,146	1,912	1,912			2,322
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	合併処理浄化槽設置整備事業費補助金:△11,518千円減(6,136千円) 設置希望者が見込数より少なかったため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	合併浄化槽設置整備事業費国庫交付金:△2,972千円、合併浄化槽設置整備事業費府補助金:△2,972千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	下水道整備が見込まれない地域のし尿処理及び家庭雑排水を浄化槽で処理することにより、地域の水環境及び公衆衛生の向上を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
所 管	建設部 管理課					
事 業	1749	道路維持管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	165,269	27,500		20,200		117,569
補 正 額	△ 19,350	△ 17,230		△ 12,600		10,480
補 正 後	145,919	10,270		7,600		128,049
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	京奈和側道地下道排水設備保守点検業務委託料: △350千円減(378千円) 道路補修工事費: △19,000千円減(36,000千円) 入札差金に伴う減額及び国庫補助金(社会資本整備総合交付金)の配分結果に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	道路維持管理事業費国庫補助金: △17,230千円、道路新設改良事業債: △12,600千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	安全で快適な道路環境を維持するため、点検や補修工事等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
所 管	建設部 管理課					
事 業	1753	街路樹等管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	82,818					82,818
補 正 額	△ 12,343					△ 12,343
補 正 後	70,475					70,475
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	街路樹等管理委託料: △6,243千円減(10,035千円) 街路樹維持管理工事費: △6,100千円減(60,390千円) 入札差金の発生に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	安全で快適な道路環境を維持するため、街路樹の剪定や除草等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3621	木津中ノ川線外1線道路改良事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	5章1 【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	15,750	6,600		4,800		4,350
補 正 額	△ 8,800	△ 5,072		△ 3,700		△ 28
補 正 後	6,950	1,528		1,100		4,322
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	道路改良工事費:△8,800千円減(6,200千円) 国庫補助事業の完了に伴う減額及び国庫補助金(社会資本整備総合交付金)の配分結果に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	道路新設改良事業費国庫補助金:△5,072千円、道路新設改良事業債:△3,700千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯						
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3622	木津内田山線道路改良事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	5章1 【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	5,512	1,375		1,000		3,137
補 正 額	△ 1,700	△ 413		△ 300		△ 987
補 正 後	3,812	962		700		2,150
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	設計委託料:△1,700千円減(3,300千円) 契約差金による減額及び国庫補助金(社会資本整備総合交付金)の配分結果に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	道路新設改良事業費国庫補助金:△413千円、道路新設改良事業債:△300千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯						
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	橋りょう維持費
所 管	建設部 管理課					
事 業	3436	橋りょう点検修繕事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間	平成26年度から		新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	50,240	22,737		3,900		23,603
補 正 額	△ 4,600	△ 1,766		△ 300		△ 2,534
補 正 後	45,640	20,971		3,600		21,069
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	橋りょう補修工事費:△4,600千円減(10,000千円) 入札差金による減額及び国庫補助金(社会資本整備総合交付金)の配分結果に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	橋りょう点検修繕事業費国庫補助金:△1,766千円、橋りょう改修事業債:△300千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	平成25年度に策定した橋りょう長寿命化修繕計画に基づき橋りょうの補修等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	河川費	目	河川維持費
所 管	建設部 管理課					
事 業	3523	内水対策事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間	平成23年度から		新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	58,415		17,251			41,164
補 正 額	△ 8,275					△ 8,275
補 正 後	50,140		17,251			32,889
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	自動車購入費:△5,953千円減(43,765千円) 排水ポンプ等購入費:△2,322千円減(6,210千円) 契約差金の発生に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	内水対策として排水機の能力を増強する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	河川費	目	河川新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	1821	河川改修事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	45,100			40,500		4,600
補 正 額	△ 45,000			△ 40,500		△ 4,500
補 正 後	100					100
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	河川改修工事費:△45,000千円減(100千円) 南河原川改修工事について、地権者との協議により、平成29年度に工事を施工することとしたため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	河川改修事業債:△40,500千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	河川流域内住民の安全と財産の保全のため、河川改修事業を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	河川費	目	砂防費
所 管	建設部 建設課 まちづくり事業推進室					
事 業	1825	急傾斜地崩壊対策事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	3,000					3,000
補 正 額	2,350					2,350
補 正 後	5,350					5,350
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	急傾斜地崩壊対策事業費負担金:2,350千円増(5,350千円) 平成28年度における京都府施行事業費(107,000千円)の確定に伴い、市負担金(負担率5.0%)について、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業への負担金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
所 管	建設部 建設課			まちづくり事業推進室		
事 業	3418	東中央線整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	5章1【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	265,357			227,200	37,000	1,157
補正額	△ 72,366			△ 57,900	△ 15,000	534
補正後	192,991			169,300	22,000	1,691
補正予算額の 主な内訳	補償金算定委託料: △4,100千円減(1,222千円) 東中央線整備事業負担金: △68,266千円減(185,184千円) 平成28年度京都府施行事業費の確定に伴い、市負担金について、所要の補正を行う。 交付金事業費: 1,353,215千円(負担割合13.5%)、府単独事業費: 25,000千円(負担割合10.0%)					
主な特定財源	街路事業債: △57,900千円、公共施設等整備基金繰入金: △15,000千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	京都府が施行する東中央線整備事業に対する負担金支払い及び関連事業を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	都市計画費	目	公園費
所 管	建設部 管理課					
事 業	1877	公園維持管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	6章1【環境と調和した持続可能なまちの創造】 地球環境と身近な自然の保全と継承					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	182,903					182,903
補正額	△ 37,240					△ 37,240
補正後	145,663					145,663
補正予算額の 主な内訳	公園管理委託料: △37,240千円減(71,210千円) 入札差金の発生に伴い、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	安全で快適に利用できるよう都市公園を管理する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	消防費	項	消防費	目	常備消防費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1921	相楽中部消防組合負担金事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,049,538				2,000	1,047,538
補 正 額	△ 18,700					△ 18,700
補 正 後	1,030,838				2,000	1,028,838
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	相楽中部消防組合負担金:△18,700千円減(1,030,838千円) 負担金の確定に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	相楽中部消防組合への負担金事業					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3561	施設管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間	平成25年度から			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	140,820			62,900	73,000	4,920
補 正 額	△ 19,365			△ 5,300	△ 13,000	△ 1,065
補 正 後	121,455			57,600	60,000	3,855
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消防設備保守点検委託料:△1,649千円減(750千円) 環境整備工事費:△17,716千円減(118,516千円) 幼稚園小中学校非構造部材耐震化工事、小中学校図書室空調機設置工事の完了に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	教育施設非構造部材耐震改修事業債:△5,300千円、公共施設等整備基金繰入金:△13,000千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	教育施設整備室で所管する庶務等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2033	施設管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	749,867		32,638	5,401	471,400	217,000 23,428
補 正 額	△ 31,003				△ 25,200	△ 10,000 4,197
補 正 後	718,864		32,638	5,401	446,200	207,000 27,625
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	土木監理委託料:△4,003千円減(15,996千円) 校舎等改修工事費:△27,000千円減(117,455千円) トイレ洋式化工事や木津小学校及び加茂小学校校舎等改修工事の完了に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	小学校改修事業債:△25,200千円、公共施設等整備基金繰入金:△10,000千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	小学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2157	施設管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	184,748		58,345		56,000	49,348 21,055
補 正 額	△ 11,600		△ 840		△ 800	△ 9,000 △ 960
補 正 後	173,148		57,505		55,200	40,348 20,095
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	都市再生機構関連公共公益施設整備費立替金償還金:△11,600千円減(164,092千円) 木津南中学校校舎等取得事業に対する補助起債相当額の償還額確定に伴い、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	公立学校施設整備費国庫負担金:△840千円、木津南中学校建設事業債:△800千円、公共施設等整備基金繰入金:△9,000千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	中学校教育施設の修繕、改修及び建設等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成28年度 一般会計補正予算第6号 繰越明許費の概要

(単位:千円)

款	項	目	事業名	繰越額	財 源 内 訳					区 分	金 額	理由	担当課
					国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源				
2 総務費	1 総務管理費	10 諸費	城山台地内集会所建築設計費(自治振興事業費)	14,188					14,188	12 役務費	228	城山台1丁目集会所用地の地下に下水道施設(ボックスカルバート)があり、下水道施設用地として分筆登記を行うために、建物の設計を一部変更しなければならない可能性があるため。	総務課
										13 委託料	13,960		
2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	1 戸籍住民基本台帳費	通知カード・個人番号カード関連事務費(住民基本台帳ネットワークシステム整備事業費)	5,470	5,470				0	13 委託料	5,470	個人番号カード交付事務費補助金について、全国的な個人番号カードの発行状況を鑑み、すでに交付決定された補助金の受入れについて繰越対応とするよう、平成28年12月20日付けで、総務省自治行政局住民制度課から通知されたことによる。	市民課
3 民生費	2 児童福祉費	5 放課後児童健全育成事業費	棚倉児童クラブ施設整備事業(放課後児童健全育成事業費)	33,676	9,262	9,262	7,400		7,752	12 役務費	132	棚倉小学校屋外施設整備工事と一括契約により棚倉小学校内に棚倉児童クラブ建築工事を行っていたが、熊本震災の復興需要により、児童クラブ建物プレハブの生産が追い付かず調達に不測の期間を要したため。	こども宝課
										13 委託料	3,138		
										15 工事請負費	30,066		
										18 備品購入費	340		
4 衛生費	2 清掃費	2 塵芥処理費	クリーンセンター整備事業	2,182,764	786,006		801,600	506,045	89,113	15 工事請負費	2,182,764	平成27年度から平成28年度に繰越した工事の完成に時間を要したことから、平成28年度に予定していた工事の着手時期が遅れたため。	クリーンセンター建設推進室
9 教育費	2 小学校費	1 学校管理費	棚倉小学校校舎等改築事業(小学校費施設管理事業費)	51,574			24,800		26,774	12 役務費	115	棚倉児童クラブ建築工事と一括契約により棚倉小学校屋外施設等整備工事を行っていたが、熊本震災の復興需要により、児童クラブ建物プレハブの生産が追い付かず調達に不測の期間を要したため、棚倉児童クラブ施設整備事業にあわせて繰り越すもの。	学校教育課
										13 委託料	6,367		
										14 使用料及び賃借料	2,882		
										15 工事請負費	42,210		
				2,287,672	800,738	9,262	833,800	506,045	137,827		2,287,672		